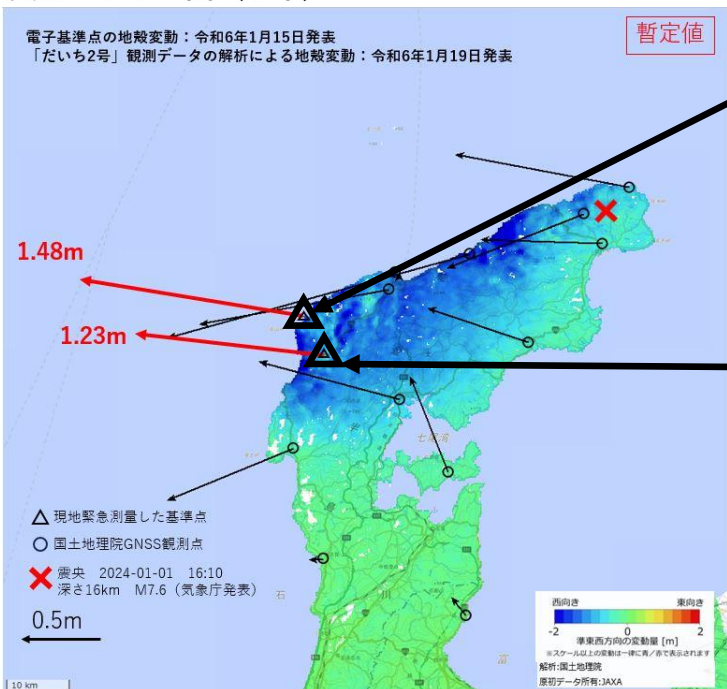


令和6年能登半島地震（2024年1月1日）に伴う地殻変動 現地緊急測量（1月20日～21日）の結果

現地の基準点を対象に緊急測量を実施した結果、最大で4.10mの隆起、1.48mの西向きの水平変動が確認されました。これらの結果は「だいち2号」観測データの解析結果と整合的です。

変動ベクトル図（水平）



いぎす 三等三角点「五十洲」

(輪島市門前町五十洲付近)

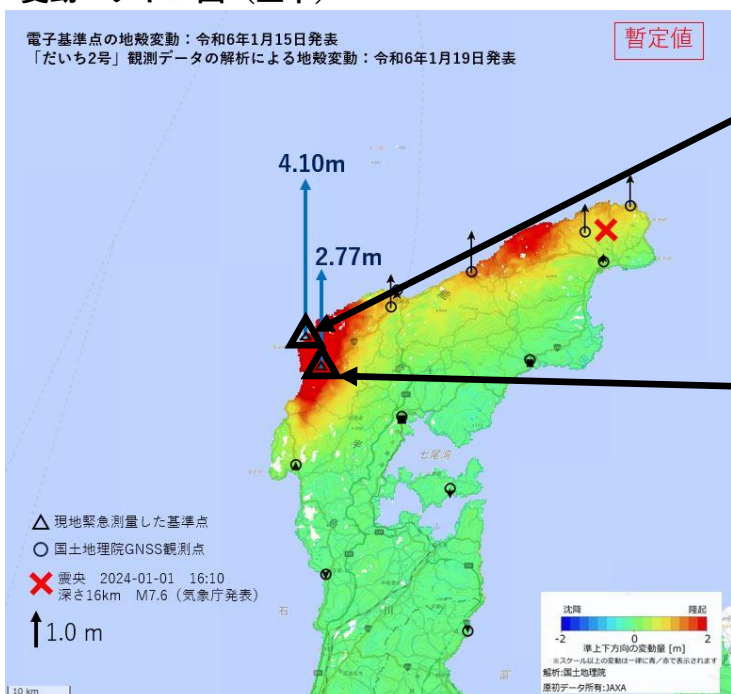
現地緊急測量 西向きに1.48m移動
SAR (だいち2号) 西向きに約1.5m移動

公共基準点

(輪島市門前町和田付近)

現地緊急測量 西向きに1.23m移動
SAR (だいち2号) 西向きに約1.1m移動

変動ベクトル図（上下）



いぎす 三等三角点「五十洲」

(輪島市門前町五十洲付近)

現地緊急測量 4.10m隆起
SAR (だいち2号) 約4.3m隆起

公共基準点

(輪島市門前町和田付近)

現地緊急測量 2.77m隆起
SAR (だいち2号) 約2.7m隆起